

平成20年度 予算の概要

今定例会に、平成二〇年度一般会計予算と特別会計予算を合わせて三二二億一〇六八万二千円が提出され、予算審査特別委員会、建設環境委員会、市民厚生委員会において通算六日間にわたり慎重に審査され、それぞれ原案のとおり可決されました。

一般会計予算の審査から

収納率対策本部 その心構えは

問 収納率向上対策本部は、庁内の協力体制を一層強化して収納率向上に向け努力すると述べているが、全庁をあげてという雰囲気は伝わってこないのか、対策本部長としての心構えを伺いたい。

答 年に四回程度会議を開催し、収納率向上に向けあらゆる対策を講じていくという姿勢で臨んでおり、納税電話催告事業、車両のタイヤロック、

平成二〇年度の一般会計予算は前年度に比較して一〇・六％の減少であり、大規模事業（新庁舎建設事業・拝島駅自由通路整備事業・福生病院組合建設費負担金）を除いた比較では、ほぼ同額となっています。

歳出ではおもに新庁舎建設事業による総務費の減少をはじめ土木費等が減少する一方、福生病院建設費負担金の増加等により衛生費が増加し、また、再編交付金を基金に積み立てるため諸支出金が増加しています。

歳入ではおもに新庁舎建設事業の国庫補助金及び基金繰入金等が減少しています。

家屋内の搜索の実施、都の支援による収納事業の推進、不動産の土地合同公売の実施などを積極的に推進することを本部会議で決定し、今後は滞納整理を強化し、さらに一層努力していきたい。

庁舎駐車場使用料 その根拠は

問 庁舎駐車場使用料として一〇八万円計上されているが、その根拠は。

答 強気の計上だとは感じているが、一日一時間程度駐車していただ

ると想定し、一日一〇台、一カ月を三〇日間とし、一カ月九万円、一二月で一〇八万円を計上している。

議会中継開始に伴う アクセス数とPRは

問 いよいよ議会インターネット中継が開始されるが、どの程度のアクセス数を期待しているのか。また見ていただくためのPRは。さらに業者を選定するに当たっての基準は。

答 希望は生中継を一回の定例会当たり四五〇回、録画中継を一月当たり四五〇件程度と考えている。PRは九月議会からの実施予定なので、七月二五日発行の市議会だよりと八月一日、一五日発行の広報で一面に、また九月一日号の広報も予定しており、さらにホームページでもPRしていきたい。業者選定は、わかりやすく興味をひくもので仕様書を作成し、競争入札により決定していく予定です。

福祉バス利用者 申請の流れは

問 福祉バスの利用者は事前に登録をすることになるが、今後の申請の流れは。また全体で八三カ所の停留所ができるが、利用者に対する配慮はどのように考えているか伺

いたい。

答 四月一日の広報に掲載し、その後ポスター、お知らせ等を配布しながら利用登録することとなり、市役所や福祉センターでの受付を考えている。停留所の看板は本格的なものが高額となるので、登録時に十分なお知らせはするが、場合によっては簡易的に道路に表示するなどわかりやすい方法を考えていきたい。

四〇周年記念映画 制作会社の選定方法は

問 市制四〇周年記念映画制作の委託会社は、プロポーザルで選定するのか、その方法は。

答 市民との協働企画案をもとにプロポーザルで業者を選定する。八月の入札審査会に諮り、九月末に業者による企画書等の提出、十月に書類審査等を経て内部審査で業者を選定し、十一月に委託の予定である。

新庁舎光熱費 そのランニングコストは

問 新庁舎は、当初からランニングコストは大きな問題になっていたが、本当に建物はエコになっており、ランニングコストは十分考慮されているのか伺いたい。

答 光熱水費は、職員の努力で消灯、節水等を進めていきたい。エコに

ついては、申しわけないが現段階では計算等ができない。今後は、L A S I E（環境自治体スタンダード）導入の形になっているので、その中で一緒に考え削減していく。

農地ウォーク 見直しの内容は

問 「農地ウォーク」も始めて三年がたつが、参加者の意見を聞くなど見直しの内容があったら伺いたい。

答 都市農業に対する理解を深める目的で農地を歩くイベントをしてい

るが、一九年度は季節野菜の収穫体験、料理教室を実施し大変好評だった。二十年度も意見を反映させた計画をしていきたい。

防災行政無線 施設改良工事内容は

問 防災行政無線施設改良事業費の内容と使い勝手のよい受信機を希望すれば貸与などでの配布が可能かどうか伺いたい。

答 昭和六一年度に整備したことで老朽化が著しいことから、固定系の市内放送を行う設備をデジ

タル方式に移行するもの。また、屋外子局も難聴地域の増設も含め全五〇カ所となる。一般用個別受信機は市長、議員、行政協力員等、規定で貸与者が決められている。

ブックデイテクシオン 実施時期とその内容は

問 待望のブックデイテクシオン（貸し出し確認装置）が中央図書館に導入されるが、タグ等の準備で実際に稼働するのはいつからか。また、これにより不法持ち出しは

どのくらいカバーできるか想定を聞きたい。

答 九月下旬に蔵書点検を予定しているが、その後ゲート等を設置し、稼働できるようにしていきたい。相当数の蔵書があるので、I C タグはすべてに貼るのではなく、どの図書に貼られているかわからないような形にした抑止力として考えている。不明図書は昨年一〇月段階で約六〇〇冊だが、実際にどのくらいにとどまるかは、来年度また報告したい。



▲平成20年度一般会計予算起立多数で可決

平成20年度 各会計予算規模 (人口 20.4.1現在 60,982人)

会計区分	20年度予算	前年度比%	市民1人当たりの額
一般会計	201億9,300万0千円	-10.6	33万1,131円
特別会計			
国民健康保険特別会計	61億1,730万4千円	9.4	10万 313円
老人保健医療特別会計	4億 626万0千円	-86.5	6,662円
介護保険特別会計	27億6,165万4千円	4.5	4万5,286円
後期高齢者医療特別会計	7億4,689万5千円		1万2,248円
下水道事業会計	16億1,022万4千円	-14.0	2万6,405円
受託水道事業会計	3億7,534万5千円	-19.6	6,155円
総合計	322億1,068万2千円	-11.0	52万8,200円

平成20年度 一般会計予算の款別内訳 ()内の数字は合計に占める割合

